



九州大学学生歌「松原に」 JR 九大学研都市駅及び昭和バス車内での放送開始！

平成 30 年 4 月から、九州大学と最寄りの駅である JR 九大学研都市駅の間を運航している昭和バス車内と同駅で、九州大学学生歌「松原に」の放送が開始されました。

平成 30 年 4 月 2 日（月）から昭和バス車内で、翌週 4 月 9 日（月）からは JR 九大学研都市駅ホーム及びコンコースでも放送開始しました。

九州大学学生歌「松原に」は、昭和 30 年に学生向けに校歌と寮歌の詩の公募がおこなわれ、これに応募した当時経済学部の学生であった秋山喜文さんが作詞を、工学部の山田尚慶さんが作曲した作品です。「自分たちが守るんだ」「磨くんだ」という主体性のあるメッセージを込めた詩で、九州大学の学生は、入学式や学位記授与式などで、本学生歌を歌います。通学に利用する学生には、日々耳にすることで、本学生歌のメッセージが浸透し、学生歌のような主体性を持って知性を磨いてもらえれば、また通勤に利用する職員へも改めて歌詞の良さを知ってもらい、愛校心を持ってもらえたらといった目的から放送が開始されました。今後、車内放送とともに思わず口ずさむ学生が増えていくことを願います。

また、駅ホーム及びコンコースでは、「松原に」にあわせて、九州大学学生一同が、乗車マナーの向上に協力することを宣言する、歩きスマホ・優先席・駆け込み乗車禁止の 3 つのパターンを放送しています。

九州大学学生歌「松原に」

秋山喜文 作詞
山田尚慶 作曲

あらしぐも ち
嵐雲 地 にこめて
や はやて ほほう
矢 の疾風 頬打 つも
ぼうるい ひ も
防塁 に火 は燃 えて
ほこ じゆう まも
誇らかに自由 を守る
くちびる く
唇 も朽 ちはてて
くろ が む ま
黒 き蛾は群れ舞うも
うめ まなびや
梅におう学舎 に
かげり ちせい みが
翳 なきなき知性を磨 く
ひ たか まつばら
日は高く松原 に
わ あ うたげ
湧き上 がる 宴 うた
わかもの め す
若者 の瞳は澄みて
ゆず じょうねつ た
譲るなき情熱 を焚く



九州大学学生歌「松原に」はこちらからお聴きいただけます。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/song/song01/>